

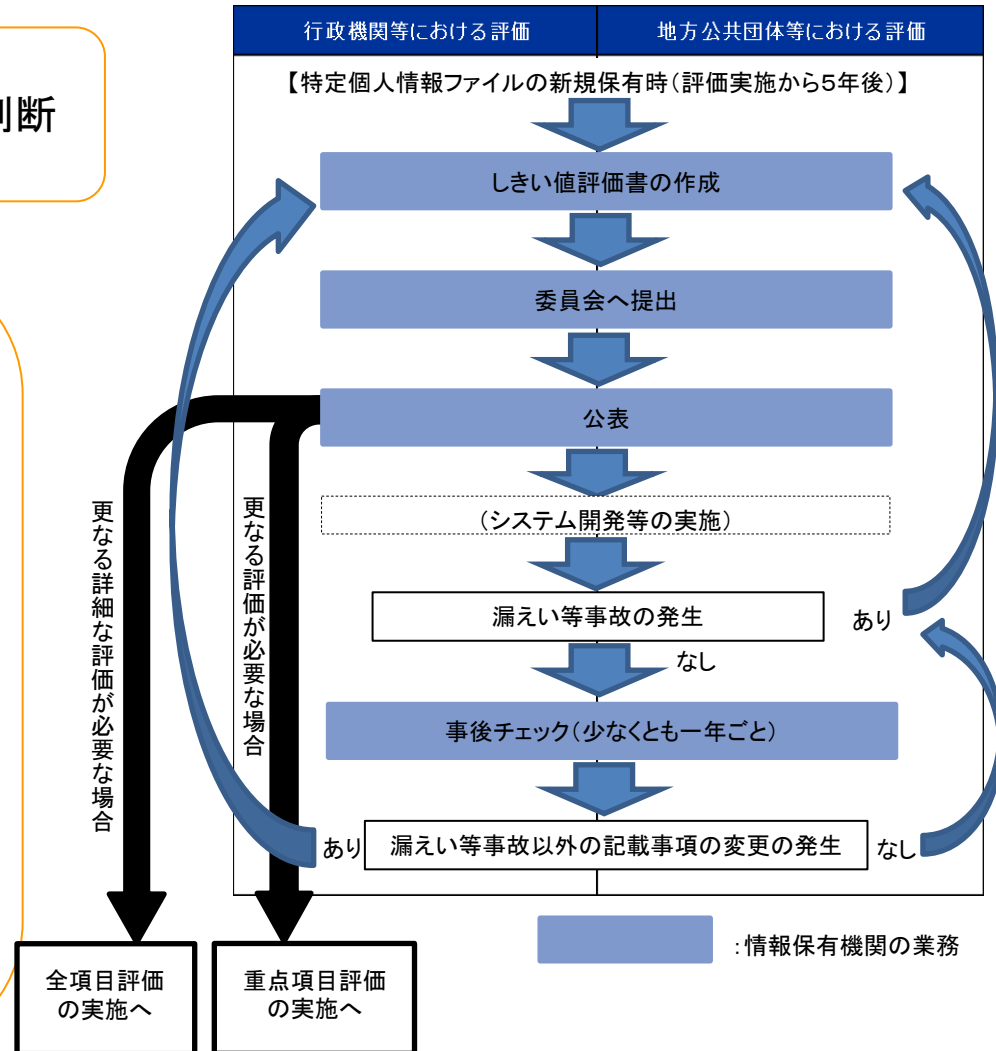
# ①しきい値評価

## 目的

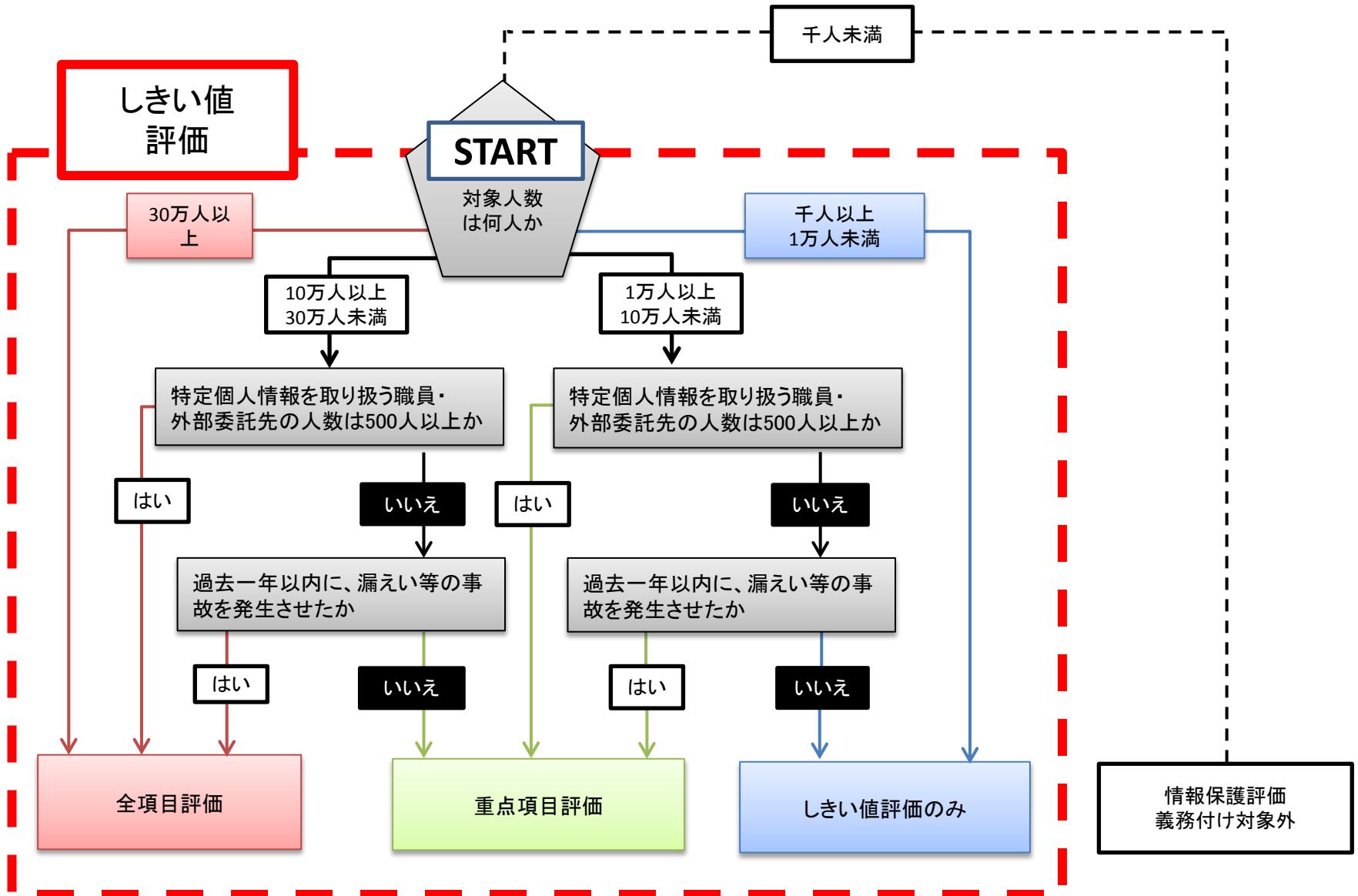
- 更なる情報保護評価の必要性の程度を判断

## しきい値評価項目

- I 基本情報
- II 質問票
  - 1 対象人数(本人数)は何人か
  - 2 特定個人情報を取り扱う職員・外部委託先の人数は500人以上か
  - 3 過去一年以内に、特定個人情報の漏えい等に関する重大事故を発生させたか
- III 本評価書における関連情報



# しきい値判断フロー図



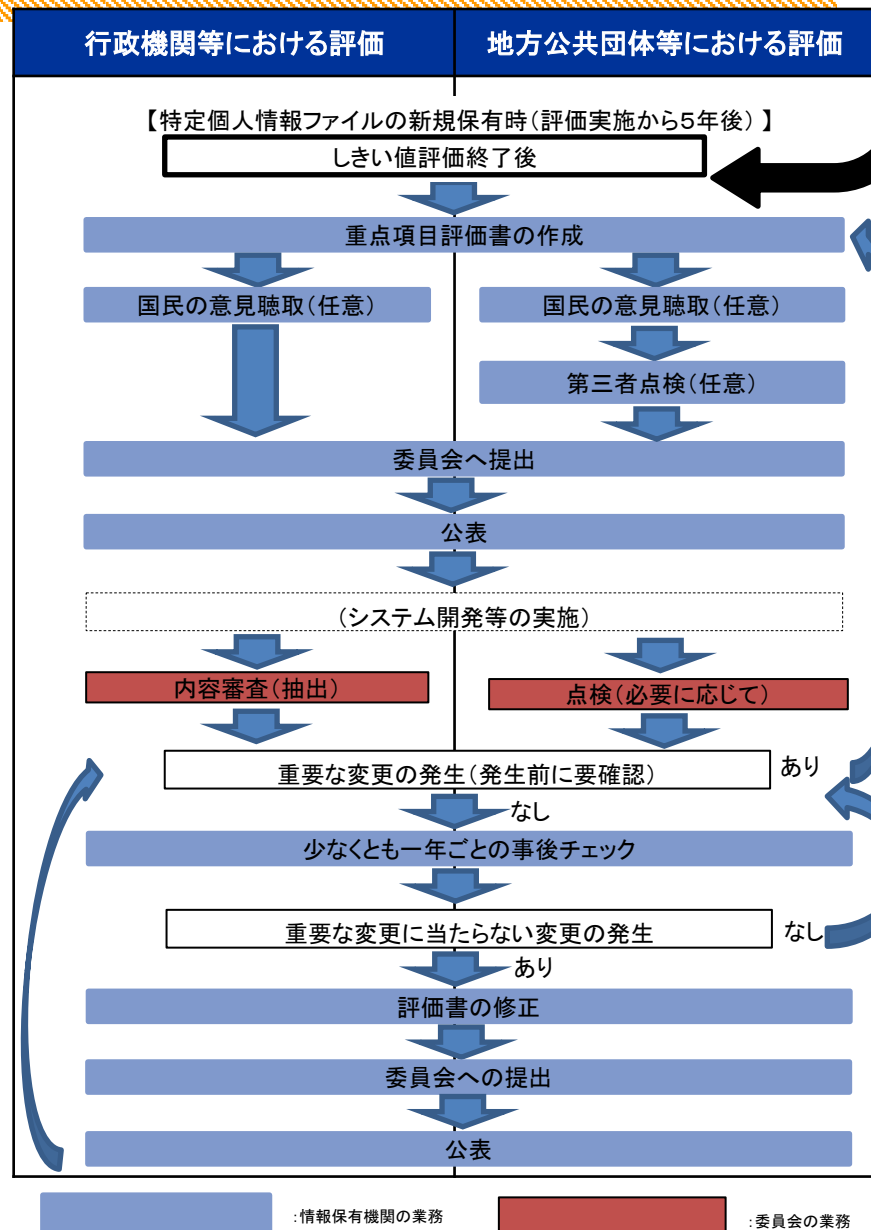
# ②重点項目評価

## 目的

- 情報保護評価の必要性が特に高いとまではいえないものについて、全項目評価よりも簡潔な手続かつ評価項目にて評価を行う

## 記載事項

- I 個人番号を取り扱う業務・システムの概要
- II 特定個人情報ファイルの概要
  - 1. ファイルの名称 2. 基本情報
  - 3. 情報の入手・利用 4. 情報の委託
  - 5. 情報の移転(委託以外) 6. 情報の保管・消去
  - 7. 備考
- III リスク対策
  - 1. 情報の入手 2. 情報の利用
  - 3. 情報の委託 4. 情報の移転(委託以外)
  - 5. 情報の保管・消去 6. 監査
  - 7. 職員に対する教育・啓発 8. その他
- IV アクセス方法
  - 1. 開示・訂正・利用停止請求
  - 2. 苦情処理の際の対応方法
- V 本評価書における関連情報



# ③全項目評価

## 目的

- 情報保護評価の必要性が特に高いものについて行う評価であり、詳細かつ慎重な分析・検討が求められる

## 記載事項

- I 個人番号を取り扱う業務・システムの概要 (別添)業務の内容
- II 特定個人情報ファイルの概要
  1. ファイルの名称 2. 基本情報
  3. 情報の入手・利用 4. 情報の委託
  5. 情報の移転(委託以外)
  6. 情報の保管・消去 7. 備考
- III リスク対策
  1. 情報の入手 2. 情報の利用
  3. 情報の委託 4. 情報の移転(委託以外)
  5. 情報の保管・消去
- IV その他のリスク対策
  1. 監査 2. 職員に対する教育・啓発
- V アクセス方法
  1. 開示・訂正・利用停止請求
  2. 苦情処理の際の対応方法
- VI 本評価書における関連情報

